Panasonic

ＨＩＤダウンライト（一般屋内用）

取扱説明書

保管用

品番　NYY15131

適合ランプ（指定）		適合電子安定器（指定）
セラメタプレミアＳ ３５形（３５Ｗ）	ＭＴ３５ＣＥ－ＬＷ２９－ＥＵ ＭＴ３５ＣＥ－ＬＷ－ＥＵ ＭＴ３５ＣＥ－ＷＷ－ＥＵ ＭＴ３５ＣＥ－Ｗ－ＥＵ	ＮＤＳ８２１０２ＢＰ９
セラメタプレミアＳ ７０形（７０Ｗ）	ＭＴ７０ＣＥ－ＬＷ２９－ＥＵ ＭＴ７０ＣＥ－ＬＷ－ＥＵ ＭＴ７０ＣＥ－ＷＷ－ＥＵ ＭＴ７０ＣＥ－Ｗ－ＥＵ	ＮＤＳ８２３０２ＢＰ９

・器具の取りつけには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

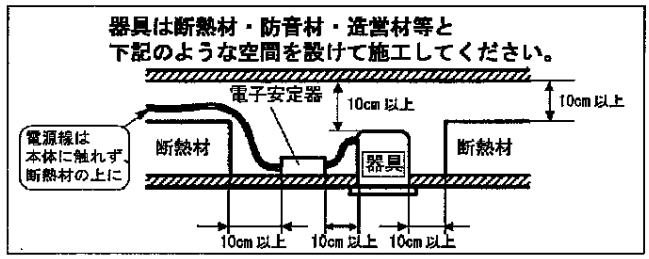
施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠危険

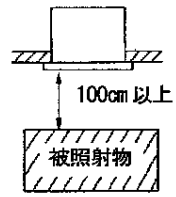
●断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。
火災の原因となります。

・住宅の断熱施工天井には、使用できません。



⚠警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●器具の取りつけ部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト、電気配線等の設備に触れないように施工する。
火災の原因となります。
●水平天井埋込専用です。壁取りつけや天井直づけ及び傾斜天井への取りつけはしない。
火災・落下の原因となります。
●必ず表示された定格電圧（１００Ｖ～２４２Ｖ）±６%の電源電圧で使用する。
火災・感電の原因となります。
●電子安定器と器具は１０ｃｍ以上離す。火災の原因となります。
●器具と被照射面は１００ｃｍ以上離す。火災・変色の原因となります。
●器具表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。



⚠注意

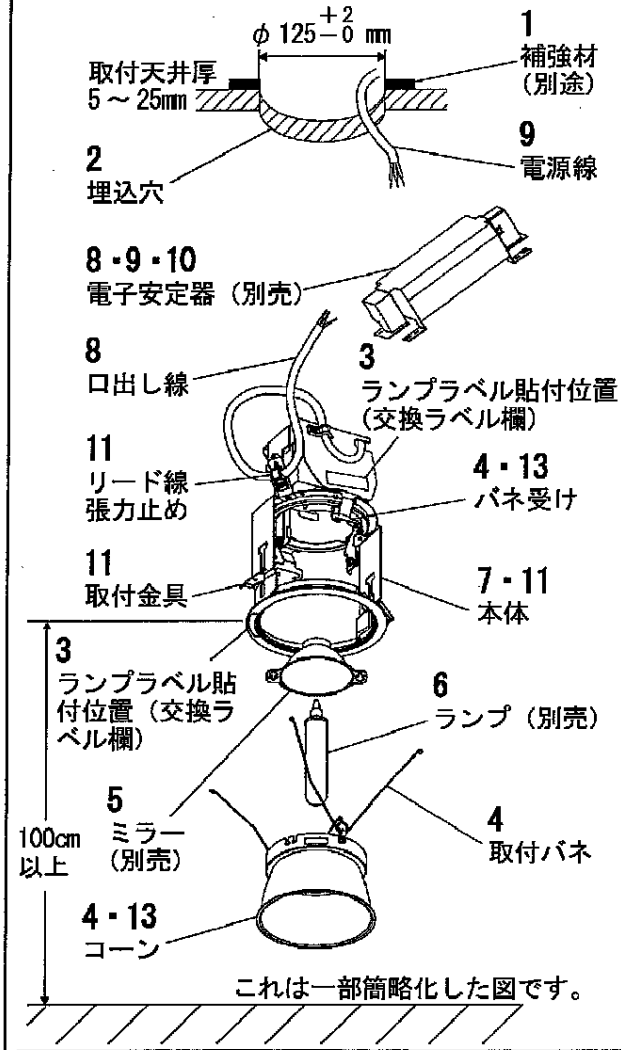
●一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、水気の多い場所、湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では
使用しない。火災・感電・落下・サビ・コーンの変色およびはがれの原因となります。
●軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所で使用しない。
火災・感電・落下・サビ・コーンの変色およびはがれの原因となります。
●周囲温度は、５～３５℃以外では使用しない。火災・ランプ短寿命の原因となります。
●振動のある場所では使用しない。火災・感電・落下・取付面のスキマおよび変形の原因となります。
●ライトコントロール等の調光器との併用はしない。火災の原因となります。

施工上のご注意

●この器具は安定器別置型器具です。使用するランプに適合した電子安定器を使用してください。
直接電源を印加したり、適合の電子安定器以外を使用しますと、器具の故障・ランプ破損の原因となります。
●取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取りつけてください。サビ・変色の原因となります。
●漏電ブレーカの感度電流を設定する際には、以下のことにご注意ください。漏電ブレーカの誤動作の原因となります。
１）ランプ点灯時よりも無負荷時の方が漏洩電流が大きい場合があります。
２）単相３線２００Ｖで片切りスイッチを使用する場合は、ランプ点灯時よりも消灯時の方が漏洩電流が大きい場合があります。
注）無負荷時の漏洩電流の測定は、点灯時の漏洩電流測定後に下記の方法で行ってください。
消灯後、（ランプ装着状態で）約５秒後にスイッチを入れ、点灯（放電）開始までの間に測定する。

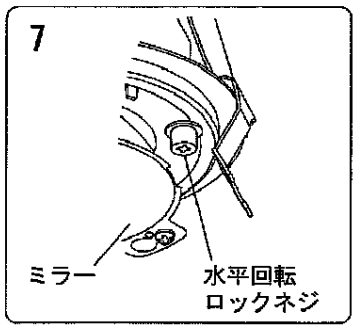
各部のなまえと取りつけ方

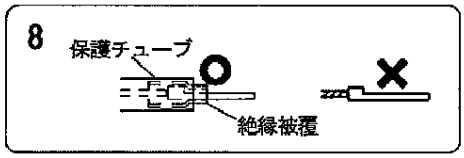
ロックウール等の柔らかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取りつける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板・木片等）を入れる。
補強材のない場合、光モレの原因となります。



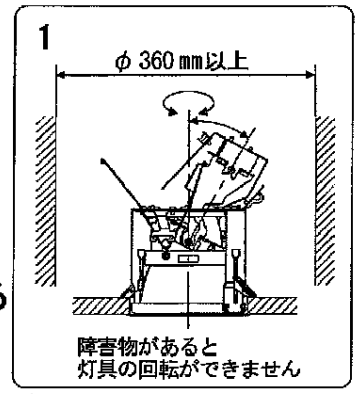
警告 照射物・照射面との距離は100cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。

適合アルミミラー（別売）		適合オプション
品番	ビーム角	ディフュージョンレンズ（別売）
NYY95117	10°	NYY95517
NYY95118	20°	
NYY95119	30°	





1. 取りつけ前の確認をする



・器具質量（約1.5kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

不備がありますと
器具落下の原因となります。

・天井裏に埋込穴中心よりφ360㎜の範囲に障害物がないことを確認する。

2. 天井にφ125 +2 −0 ㎜の埋込穴をあける

3. 使用ランプラベルを貼りつける

・適合電子安定器の取扱説明書で適合ランプを確認の上、添付の使用ランプラベルを枠とソケット台の交換ラベル欄に貼りつける。

4. コーンを取りはずす

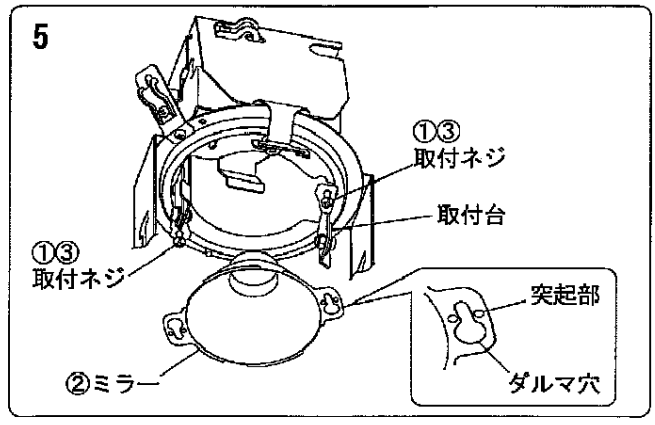
・取付バネのストッパー部がバネ受け部にあたる位置までコーンを引き下げる。
・指先で取付バネを押し縮め、取付バネをバネ受け部からはずす。
・取付バネを押し縮めた状態で、コーンを器具から静かに取りはずす。

5. ミラー(別売)を取りつける

①ミラー取付ネジ（２個）をゆるめる。
②ミラーのダルマ穴部を取付ネジ（２個）にはめこみ突起部を乗り越えるまでまわす。
③取付ネジ（２個）を確実に締めつける。締付トルク：0.4～0.7Nm

不備がありますと火災・感電の原因となります。

注）必ずミラーを取りつけた状態で、ミラー取付ネジを締め付けること。
締付トルク：0.4～0.7Nm
ミラーを取りつけずにミラー取付ネジを締めつけると取付台の変形の原因となります。



6. ランプ(別売)を確実に取りつける

・ランプをソケットに最後まで確実にねじ込む。

ランプのねじ込みが不十分な場合、落下・感電・故障の原因となります。

7. 水平回転ロックネジをゆるめる

注）本体取りつけ時、灯具の方向性があります。

不備がありますと火災の原因となります。

8. 口出し線と電子安定器(別売)を接続する

①器具口出し線端子部が絶縁被覆で覆われていることを確認する。
不備がありますと、火災・感電の原因となります。
②口出し線と安定器端子台の極性表示（高圧・低圧・アース）に従い、口出し線端子を安定器ランプ側端子台に確実に差し込む。
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
注）口出し線を切断したり、延長しないでください。
不備がありますと、火災・感電の原因となります。

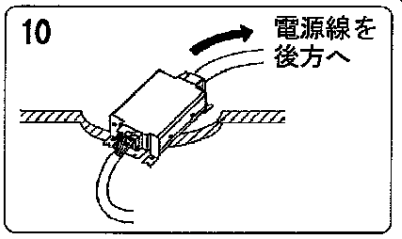
9. 電源線を電子安定器に接続する

・電子安定器の取扱説明書に従い、電源線を接続する。
不備がありますと、火災・感電の原因となります。

10. 電子安定器を設置する

・電源線が安定器・器具に触れないよう後方へ取り回す。
・電子安定器を天井内の平らな所に横転・逆転しないように設置する。
・不安定な場所や横転・逆転のおそれのある場所に設置する場合は、安定器をネジ（別途）で固定してください。
異常設置の場合、器具の故障の原因となります。

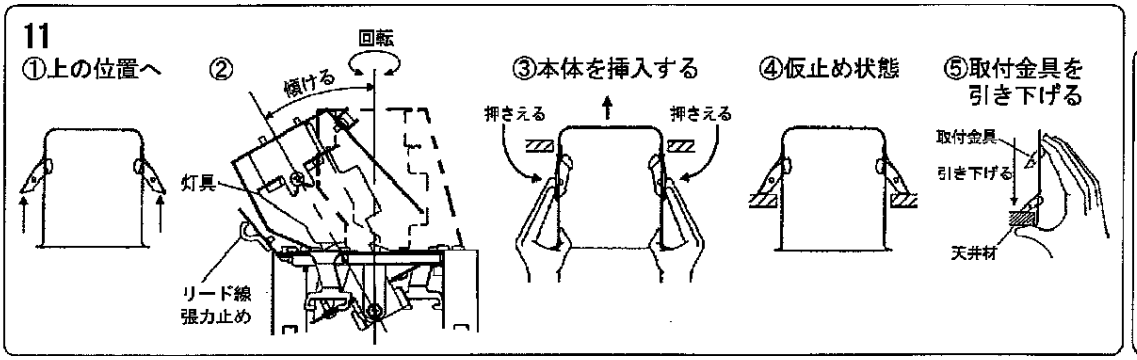
10



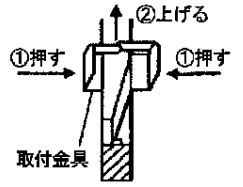
11. 本体を取りつける

①取付金具を本体上部にとどめておく。
②灯具を傾けソケット側を本体のリード線張力止め側にくるように灯具を水平回転させる。
注）灯具は片側にしか傾きません。
③取付金具を内側に押さえながら、傾けた灯具側より天井に挿入する。
④仮止め状態とする。
⑤取付金具を引き下げて、本体を確実に固定する。

11



はずす方法
（器具の方向調整の場合）

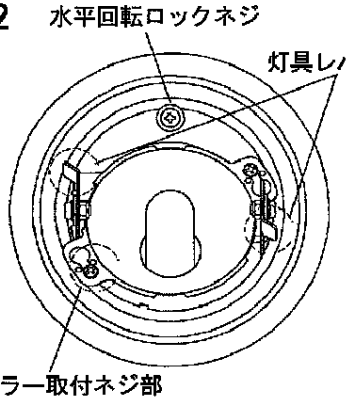


片側ずつ押して取付金具をはずす。
はずれる時はカチッと音がします。

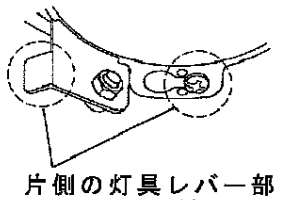
12. 照射方向を調整する

①水平方向を調整する。
灯具を直下にし、灯具レバー部を持ち調整する。
その後水平回転ロックネジを確実に締めつける。
注）・水平回転ロックネジ側が照射方向になります。
・照射方向には約１０°の死角があります。
・回転範囲以上無理に回転させない。
②首振り方向を調整する。
首振り方向は片側の灯具レバー部とミラー取付ネジ部をつかみ調整する。
注）灯具部は片側にしか傾きません。

12



＜首振り操作＞



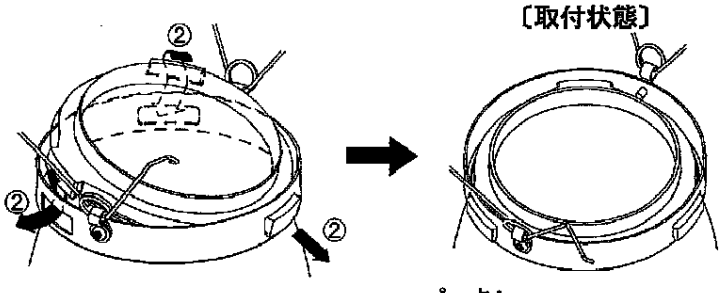
片側の灯具レバー部とミラー取付ネジ部をつかみ押し引きする。

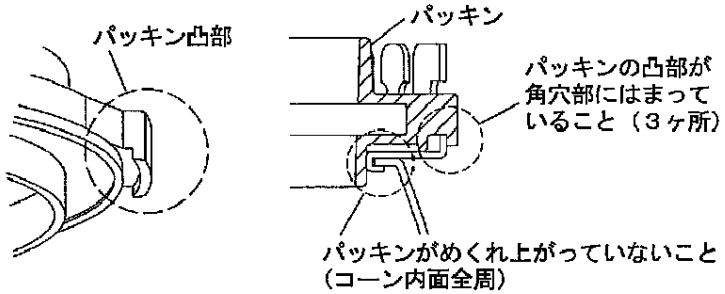
13. コーンを取りつける

・取付バネをバネ受け部に合わせて押し縮め、コーンを水平に保ちながら静かに最後まで押し上げる。
不備がありますと落下の原因となります。

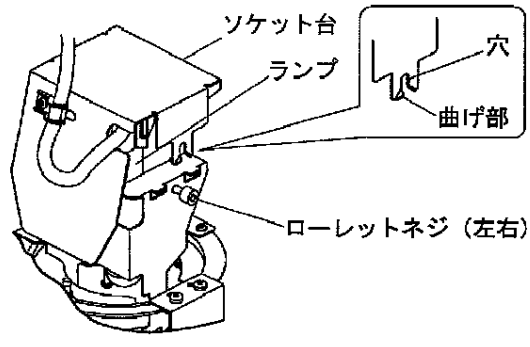
＜オプションの取りつけ方＞

①コーンから既存のパッキンを取りはずす。
・取りはずしたパッキンは大切に保管ください。
②コーンの角穴部（３ヶ所）にオプションレンズのパッキンの凸部（３ヶ所）を１ヶ所ずつ順番に挿入する。
注）オプションレンズには方向性があります。
パッキン凸を下向きにして挿入してください。





＜天井裏からのランプ交換方法＞



1．天井内からローレットネジ（２個）をゆるめソケット台・ランプを取りはずす。
2．ランプ交換をする。
3．ソケット台の穴部をローレットネジ（２個）に通し、曲げ部を乗り越えるまで挿入し確実に固定する。

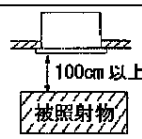
取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、 正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
●器具と被照射物の距離は、１００cm以上離す。被照射物の火災・変色の原因となります。



⚠注意

●器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。火災の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して１０年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

使用上のご注意

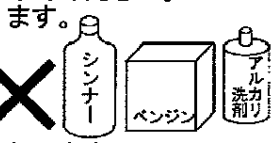
●光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には長時間使用しないでください。変退色の原因となります。
●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
●点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約１０分かかります。
●シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損およびコーンのはがれの原因となります。
●静かな環境では、点灯・消灯後しばらくの間、「ピン」という小さな音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

保証について

●保証について	この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。 ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
●保証書について	保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
●補修用性能部品の保有期間	弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換　⚠注意　必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

＜器具の清掃について＞
・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取りメガネ拭きで仕上げてください。
・乾拭きはメガネ拭きで行ってください。コーン内面に傷が付くことがあります。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損およびコーンのはがれの原因となります。

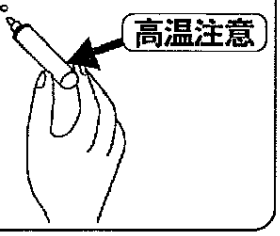


＜ランプ交換について＞
・ランプ交換はコーンとオプションを取りはずしてから行ってください。
・器具表示にしたがって、指定されたランプを使用してください。
・コーン内面を素手でさわらないでください。指紋が付着し、汚れの原因となります。
・天井裏からのランプ交換方法は裏面の「各部のなまえと取りつけ方」を参照してください。
・ランプを交換後も点灯しない場合は、安全のために安定器が動作停止している
ことがあります。電源を一旦切ってから再度電源を入れなおしてください。

⚠警告	指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

⚠注意

・点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと。やけどの原因となります。
・ランプをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。
ランプのねじ込みが不十分な場合、落下・故障の原因となります。



お客様へ	ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、保守用品をお求めください。
	なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

＜施工記録＞

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

パナソニック電工株式会社 ナショップ・調光システム事業部　(〒571-8686)大阪府門真市門真1048

0T0209-1010